

議員発案第12号

県立加茂病院附属看護専門学校を「2年課程通信制」の  
養成所として設置開設を求める意見書

上記の議案を次のとおり提出する。

平成15年12月15日

提出者 加茂市議会議員 安 中 弘

賛成者 同 田 沢 弘 一

同 同 安 中 利 男

同 同 山 田 義 栄

同 同 大 関 勝 正

同 同 安 武 秀 敏

同 同 関 龍 雄

平成15年12月24日

加茂市議会議長 樋 口 博 務

県立加茂病院附属看護専門学校を「2年課程通信制」の  
養成所として設置開設を求める意見書

現在日本の医療現場に働く看護師には准看護師と看護師のふたつの資格があります。まったく同じ仕事をしながら、給与・待遇などで格差があります。新潟県内でも7,000名余の准看護師が就労し地域医療を担っています。准看護師として働きながら看護師資格をとるための「移行教育」は長年の准看護師の悲願でしたが、厚生労働省は2003年3月に省令を改正し、「2年課程通信制」が来年度から開始されることになりました。

働きながらの受講には困難も予想されるわけですが、看護師への道が開かれたという希望の下で、大きな期待も寄せられています。

「2年課程通信制」を受講するためには、放送大学での単位取得と同時に、この課程を持つ看護学校に在籍し、面接授業や病院見学を行う必要があります。しかし、来年度開設の申請は、栃木・山口・福岡・大分の4つの学校養成所のみといわれ、このままでは、大多数の希望者が受講できない深刻な事態となってしまいます。希望者全員の受講を保障するために、県立加茂病院附属看護専門学校を2年課程通信制の養成所として2005年度に開設し、同時に教育内容の改善と奨学金の設立なども必要です。

つきましては、次の事項を実現していただきたく、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

記

1. 希望者全員の受講を保障するために、県立加茂病院附属看護専門学校を「2年課程通信制」の養成所として2005年度までに新たに開設すること。
2. 多くの准看護師の受講を保障できるよう、奨学金制度の創設、養成所に対する財政支援などの、充実した支援措置を具体化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

平成15年12月24日

加茂市議会議長 樋口博務

新潟県知事様

議員発案第13号

自衛隊のイラク派遣を行わないことを求める意見書

上記の議案を次のとおり提出する。

平成15年12月22日

提出者 加茂市議会議員 茂岡 明与司

賛成者 同 田沢 弘一

同 同 安田 憲喜

同 同 安中 弘

同 同 樋口 浩二

同 同 星野 昭吾

同 同 今井 詔一

平成15年12月24日

加茂市議会議長 樋口 博務

## 自衛隊のイラク派遣を行わないことを求める意見書

わが国はこれまで憲法第9条のもとで、戦争をしない国として認識されてきました。また、国連尊重を日本外交の基本方針としてきました。

しかるに政府は今次、国際連合ないしイラク統治評議会からの要請ない中で、自衛隊をイラク領土内に派遣しようとしています。

この自衛隊の派遣は、わが国憲法の枠を踏み越えた集団的自衛権の行使の危険性を否定できません。

よって、本議会は自衛隊のイラクへの派遣を行わないことを求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

平成15年12月24日

加茂市議会議長 樋口博務

内閣総理大臣  
防衛庁長官 様